

# 1991長崎市都市景観賞

## 表彰作品集





# 1991長崎市都市景観賞

ごあいさつ



長崎市都市景観賞表彰実行委員会委員長  
本島 等

今日、街づくりには、その街の持つ自然 歴史、あるいは文化等、多様で価値ある資質を生かし、個性のある快適な環境を形成するという視点が求められています。

美しい都市の景観は、都市の文化の表れであり、人々の心を和ませ住民の生活を豊かにすると共に、街への愛着を培い訪れる人々にも魅力と感動をあたえます。

長崎の街は、緑豊かな山々に囲まれた天然の良港である長崎港を中心に発展した街で、鎖国時代外国へ開かれた唯一の窓口として、また近くは原爆による惨禍を受けるなど、他の街には類を見ない特異な歴史を経ながら形作られてきました。

このような歴史ある長崎を、より魅力のある街に育てようと、昭和62年に長崎市と長崎商工会議所が中心となり、民間の諸団体の協力を得て創設されました長崎市都市景観建築賞は、このような特色を多く持つ、自然と歴史に育まれた長崎らしい街づくりに寄与している建物等を過去2回表彰してきましたが、今回は表彰の対象を拡大し名称も「長崎市都市景観賞」として募集しました。

今回も、応募に際しては多数の市民の方々にご参加いただき、さらに選考委員の皆様方にも大変ご尽力いただきました。皆様のご協力に対し深く感謝申し上げます。

この賞が回を重ねるごとに、市民主体の街づくりにおいて、励みとなるような素晴らしい賞として育っていくことを望んでやみません。

関係各位のなご一層のご支援をお願い申し上げます。



長崎商工会議所会頭  
中部 長次郎

'91長崎市都市景観賞を受賞されました関係の皆様にお祝いを申し上げます。

昭和62年度に都市景観建築賞としてスタートしました本事業は、長崎らしい景観にふさわしく、かつ建物の持つ美しさや感じの良さといったものを認めこれを顕彰することにより、市民の都市景観への関心を高め、快適な街並みを守り育てて行くことを目的に実施されて参りました。

今回、名称も「長崎市都市景観賞」と改められ、単に建物だけではなく、好ましい都市景観形成に寄与している工作物全般を対象とし、合わせて、「都市景観賞奨励賞」を設け景観形成に対する努力を評価することとなりました。

表彰を受けられる建物や、構築物は、いずれも、美しいものを見たときの心地よさと潤い、あるいは楽しさを提供してくれており、ややもすると殺風景になりがちな街に、さわやかな風を呼び起こしてくれるような感じがいたします。

優れた景観の形成は、長崎市に居住する市民のためにも、またコンベンション都市を目指す長崎市にとって多くの来訪者を迎え、もてなす時の基本的要件としても必要なことはいまでもありません。

今後一層景観を大切に、良好な景観形成に市民各位のご協力を賜りますよう期待申し上げますとともに、本事業が、そうした意味で地域の発展に寄与することを願う次第です。

最後に、本表彰実施に当たって、ご尽力くださいました関係各位、並びに、選考委員皆様のご努力に対し衷心より感謝申し上げます。

自然環境を生かし、歴史的な文化遺産を継承しながら、人間のふれあいのある都市、洗練された街づくりに寄与する作品に対し与えられる賞である。



## 選考を終えて

長崎市都市景観賞  
選考委員会座長

石野 治

長崎市都市景観賞の受賞作品が決定され、表彰が行われることになりました。

今回は前2回の長崎市都市景観建築賞の名称に代って建築の文字を削除した長崎市都市景観賞となりました。それは建築が都市景観を形成する要素として最も大きな役割を果たしていることに違いはありませんが、建築だけが都市や街なみの景観をつくっているのではなく、いろいろな工作物、植栽や水の流れ、ストリートファニチャーや看板、街灯、電柱や電線等々が都市や街並景観を美しくし、又逆に醜くしていることはまぎれもない事実であります。これまでの2回の長崎市都市景観建築賞の受賞の中にも新地の中華門や、電車の軌道等が既に対象になった実績もありますが、今回からはこれらを特例的な扱いでなく、正規の応募対象として認知されたものであります。この様な主旨を反映して、今回の応募作品の内訳は、建築物71件、商店街やポケットパーク、看板その他28件となっています。

又今回の都市景観賞では、公共建築物が応募対象から除外されています。公共建築物には都市景観の形成に積極的な役割を果たさねばならない社会的な責任がありますし、前回は5件の受賞作品のうち、3件を公共建築物が占める結果となりました。しかし民間の都市景観への寄与の努力を積極的に評価し、民間の都市景観への関心をもっと高めるべきだとの判断が今回の措置になったと思います。

この様に生れかわった今回の長崎市都市景観賞として、建物及び商店街の2つが受賞し、他に都市景観賞奨励賞として建物、看板及びポケットパークが選定されました。これらの結果は、公共建築物等を対象外としたことなどもあって、大規模な建物が選ばれなかったことに多少の淋しさを感じますが、奨励賞の新設が、小さなものでもきらりと光る良いものが受賞出来るという、市民にとって長崎市都市景観賞を更に身近に感じさせる良いきっかけをつくったのではないかと考えております。

今後ますます巾広い市民の都市景観への関心の高まりのなかで、長崎市都市景観賞の充実発展を心から祈念いたします。

## 選考委員会

座長

石野 治

長崎県建築士会会長  
長崎総合科学大学教授(建築)

委員

井川 惺亮

長崎大学教育学部教授(美術=洋画)

岡林 隆敏

長崎大学工学部助教授(土木工学)

片寄 俊秀

長崎総合科学大学教授(建築家、技術士)

川村 清一

長崎青年会議所理事長(経済界)

鈴木 一郎

長崎商工会議所常議員(主催者)

津田 桂子

わらべ文庫主催者(文学)

鳥居 丈平

長崎商工会議所青年部(主催者)

中村 照美

中村照美法律事務所(弁護士)

橋本 敏春

長崎市助役(主催者)

林田 米松

長崎県グリーン事業協同組合理事長  
(造園)

福丸 秀一郎

商業デザイナー(美術=デザイン)

プライアン・パークガフニ

長崎市国際課嘱託

松岡 政春

写真家(美術=写真)

宮川 密義

長崎新聞社論説委員(マスコミ)

(50音順)

## 1991都市景観賞



### 川口鼈甲店

所在地：長崎市浜町7番13号

#### [選定理由]

長崎の伝統的工芸品であるベッ甲の専門店にふさわしく、品の良さややさしさを感じさせるデザインは、きめ細かいディテールに至るまで、しとやかにしかも格調高く、流行を追う現代的设计とは一味違った魅力で街ゆく人をひきつける。

#### 用途/店舗

階数/4階建

構造/鉄骨造

延面積/334.82㎡

高さ/14.253m

#### ■建築主

長崎市浜町7番13号

川口鼈甲店 店主 川口洋正

#### ■設計・施工

東京都港区芝浦4丁目6番4号

株式会社 乃村工務社

代表取締役社長 乃村義博

### シーボルト通り

所在地：長崎市新大工町

#### [選定理由]

アーケード方式を採らず、植栽やストリートファニチャー、デザインされたS型の車止め等を配したモールドは、地域の人々の生活に直結した日常的なショッピングに安全性と快適性をもたらしている。地域型商店街活性化のモデルである。

延長/279m

幅員/8.5m

#### ■事業主

長崎市新大工町5番19号

長崎市新大工町商店街振興組合

代表理事 大場清利

#### ■設計施工監理

長崎市今博多町13番地

有限会社 EAST 設計事務所

代表取締役 梅本文明

#### ■施工

長崎市西山町4丁目468番地

株式会社 昭和地建

代表取締役 鳥居直記



## 1991都市景観賞奨励賞



### 泉写真館

所在地：長崎市川口町20番

#### [選定理由]

写真館と呼ぶにふさわしい明治のレトロ調木造風洋館である本造の学校や邸宅にみられた縦長窓に横羽目の外壁が特長的であるが、飾り柱や窓、出入口、ショーウィンドウ廻り等ディテールにいたるまで、ゆき届いたデザインがみられる。

#### 用途／店舗

階数／4階建

構造／鉄筋コンクリート造

延面積／387.20㎡

高さ／14.27m

#### ■建築主

長崎市川口町6番24号

有限会社 いずみスタジオ

代表取締役 泉 雅之

#### ■設計

長崎市魚の町7番21号ブルミエールフクダ202

B・E・C(バース・アイ・カンパニー)

代表者 魚見英雄

#### ■施工

長崎市伊良林2丁目15番6号

株式会社 梅田建設

代表取締役 梅田 工



### 月光スタジオ看板(南蛮ボード)

所在地：長崎市桜馬場1丁目2番28号

#### [選定理由]

長崎で魅力的な看板に出会うことはめったにない。むしろ街並景観を害する元凶であることが多い。看板は楽しく、美しく、環境に合ったものでありたい。山高帽の写真師にボックス型の写真機の絵柄が楽しく、石貼りの外壁によくマッチしている。

#### 用途／看板

材質／鉄製

寸法／高さ=2.5m 幅=1.0m

#### ■所有

長崎市桜馬場1丁目2番28号

有限会社 月光スタジオ

代表取締役社長 大久保月光

#### ■製作

西彼杵郡三和町蚊焼2194番

山口鍛冶工場 山口良仁

### 長崎プリンスホテルポケットパーク

所在地：長崎市室町11番他

#### [選定理由]

敷地面積の22%を一般市民の利用に供する公開空地とし、道路の歩道部分と一体化したポケットパークにかなり大きめの植栽や、現代的にデザインされたバス待ちのベンチを配している。そこは、人々にとって喧噪の中の安らぎの空間である。

#### 用途／公開空地

敷地面積／4,846.51㎡

実公開空地面積／1,052.23㎡

#### ■所有

東京都中央区京橋2丁目4番14号

株式会社 三正

代表取締役 満井忠男

#### ■設計

東京都新宿区西新宿2丁目1番1号

株式会社 日本設計事務所

代表取締役 池田武邦

#### ■施工

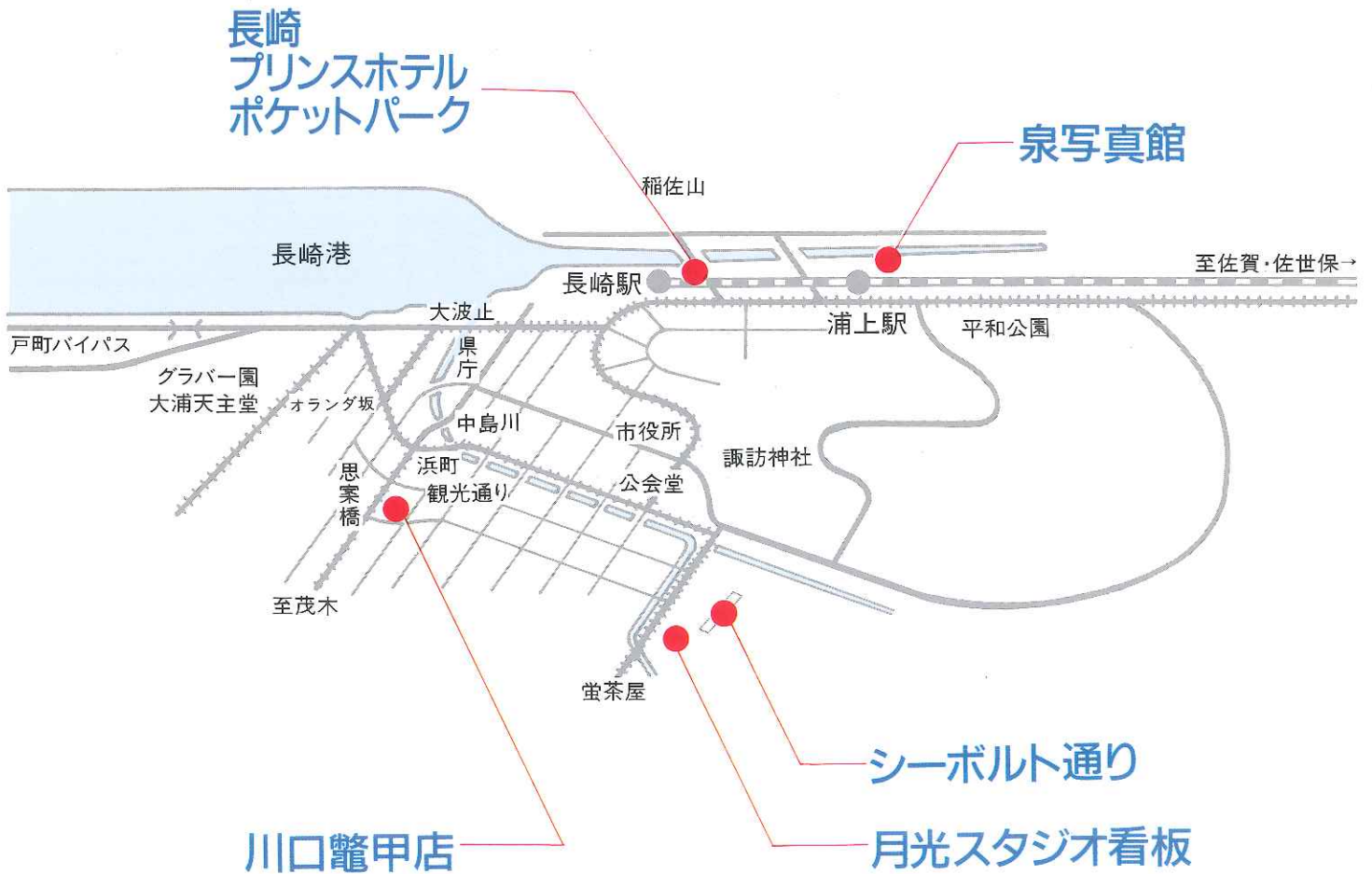
福岡市中央区薬院3丁目16番27号

株式会社 間組九州支店

支店長 友原 譲



# 表彰作品位置図



## 実行委員会

委員長

本島 等  
(長崎市長)

委員

中部長次郎  
(長崎商工会議所会頭)

高比良昇  
(長崎商工会議所専務理事)

林田 武  
(長崎商工会議所建設部会部会長)

中村重敏  
(長崎商工会議所青年部会会長)

古賀嘉彦  
(長崎市都市計画部長)

相良信義  
(長崎市都市開発部長)

大石成一  
(九州電力株式会社長崎支店支店長)

扇 道德  
(長崎県測量設計業協会会長)

小出寛治  
(日本電信電話株式会社長崎支店支店長)

平三樹男  
(長崎市管工業協同組合理事長)

徳住一郎  
(長崎県電気工事業工業組合長崎支部支部長)

永田朝治  
(長崎県建築士会長崎支部支部長)

中村 諭  
(長崎県建設業協会长崎支部支部長)

野村和夫  
(長崎市造園建設業協会の会長)

原田 尚  
(長崎県建設業協会长崎中央支部支部長)

八尋清孝  
(西部瓦斯株式会社長崎支店支店長)

山田荒喜  
(長崎県土地開発設計協会会長)

渡辺 一  
(長崎県建築士事務所協会长崎支部支部長)

監事

佐々木泰昭  
(長崎商工会議所企画調査部長)

藏治義和  
(長崎市都市計画部都市計画課長)

主催

長崎市  
長崎商工会議所  
長崎商工会議所青年部

協賛

九州電力株式会社長崎支店  
長崎県測量設計業協会  
日本電信電話株式会社長崎支店  
長崎市管工業協同組合  
長崎県電気工事業工業組合長崎支部  
長崎県建築士会長崎支部  
長崎県建設業協会长崎支部  
長崎市造園建設業協力会  
長崎県建設業協会长崎中央支部  
西部瓦斯株式会社長崎支店  
長崎県土地開発設計協会  
長崎県建築士事務所協会长崎支部

後援

NHK長崎放送局  
株式会社エフエム長崎  
株式会社テレビ長崎  
株式会社長崎国際テレビ  
株式会社長崎新聞社  
長崎文化放送株式会社  
長崎放送株式会社

長崎市都市景観賞表彰実行委員会